

【2012年3月期第2四半期（中間）決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2011年9月期		11年3月期	10年9月期	
			11/3期比			10/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	673	—	0.3%増	1,382	671
うち第三分野	(百万円)	0	—	—	—	—
保有契約年換算保険料	(百万円)	173,115	1.8%減	3.7%減	176,347	179,681
うち第三分野	(百万円)	4,324	4.4%減	8.9%減	4,522	4,746
保険料等収入	(百万円)	19,096	—	5.9%増	38,619	18,025
うち個人保険分野	(百万円)	18,544	—	7.7%増	36,965	17,224
うち団体保険分野	(百万円)	424	—	44.7%減	1,585	768
新契約高	(百万円)	11,614	—	23.6%増	21,716	9,398
保有契約高	(百万円)	1,990,944	5.3%減	7.9%減	2,102,732	2,160,958
解約・失効高	(百万円)	41,039	—	22.5%減	100,176	52,931
解約・失効率	(%)	1.95	—	0.36ポイント低下	4.38	2.31

※保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険であります。

※11/3期比、10/9期比は増減率（解約・失効率は増減ポイント）であります。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険であります。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）であります。

※保険料等収入は損益計算書ベースであります。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金保険、団体保険分野は団体保険＋団体年金保険の合計保険料であります。

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出（2011年9月期、10年9月期の解約・失効率は年換算前）しております。

②資産の状況等

		2011年9月末		11年3月末	10年9月末	
			11/3末比			10/9末比
総資産	(百万円)	1,379,017	2.5%減	3.2%減	1,415,005	1,425,277
実質純資産額	(百万円)	92,431	2.0%増	6.2%減	90,640	98,553
実質純資産額／一般勘定資産	(%)	17.9	0.8ポイント低下	2.4ポイント低下	18.7	20.3
ソルベンシー・マージン比率	(%)	571.5	39.7ポイント低下	58.1ポイント低下	611.2	629.6
(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率	(%)	512.5	58.6ポイント低下	—	571.1	—

※11/3末比、10/9末比は増減率（実質純資産額／一般勘定資産及びソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）であります。

③基礎利益・逆ざや

		2011年9月期		11年3月期	10年9月期	
			11/3期比			10/9期比
基礎利益	(百万円)	△ 15,664	—	9.1%増	△ 4,823	△ 14,360

※10/9期比は増減率であります。

		2012年3月末の予想	2011年3月末の実額
逆ざや額	(百万円)	3,000	3,207

④準備金

		2011年9月末		11年3月末	10年9月末	
			11/3末比			10/9末比
責任準備金（除く危険準備金）	(百万円)	1,285,363	49,411減	59,342減	1,334,775	1,344,706
うち一般勘定（除く危険準備金）	(百万円)	421,815	17,116増	16,437増	404,698	405,377
うち特別勘定（除く危険準備金）	(百万円)	863,548	66,528減	75,780減	930,076	939,328
価格変動準備金	(百万円)	413	8増	14増	404	398
危険準備金	(百万円)	37,161	3,261増	6,771増	33,900	30,389
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	8,771	21増	113増	8,750	8,657
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	484	216増	384増	267	100
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	27,558	3,043増	6,385増	24,514	21,172
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	347	21減	111減	368	459
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—	—

※11/3末比、10/9末比は増減実額であります。

⑤含み損益

		2011年9月末			11年3月末	10年9月末
			11/3末比	10/9末比		
有価証券	(百万円)	10,809	5,726増	463減	5,083	11,273
うち国内株式	(百万円)	—	—	—	—	—
うち国内債券	(百万円)	10,757	5,800増	443減	4,957	11,201
うち外国証券	(百万円)	—	—	—	—	—
不動産	(百万円)	—	—	—	—	—

※11/3末比、10/9末比は増減実額であります。

⑥運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	0減	市場金利の変動に対して資産と負債のキャッシュ・フローの中立化を可能とするため、保険商品の特性に合わせ、確定利付資産によるキャッシュ・フロー・マッチを主体とした運用を行ってまいります。
国内債券	(百万円)	13,951増	
外国株式等	(百万円)	—	
外国債券	(百万円)	—	
不動産	(百万円)	0増	

※上期実績は帳簿価額ベースでの増減実額を記載しております。

⑦資産の損益がゼロになる水準

		2011年9月末時点
国内株式（日経平均）	(円)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内株式（TOPIX）	(ポイント)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内債券	(%)	1.5%程度
外国証券	(円)	外国証券を保有していないため算出しておりません。

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出しております。

⑧2012年3月期の業績見通し

		2012年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	60,000
基礎利益	(百万円)	△ 13,000
保有契約高	(百万円)	1,940,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	170,000

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの拠出(総額)

		2011年9月末
基金(株式)に対する拠出	(百万円)	—
劣後ローン等	(百万円)	—

ii 銀行への拠出(総額)

		2011年9月末
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	—
劣後ローン等	(百万円)	11,999

※銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後債であります。

⑩職員数

		2011年9月末			11年3月末	10年9月末
			11/3末比	10/9末比		
営業職員	(人)	—	—	—	—	—
内勤職員	(人)	328	2.1%減	2.1%減	335	335

※11/3末比、10/9末比は増減率であります。

⑪銀行窓販の状況

			2011年9月期		11年3月期	10年9月期
				10/9期比		
変額年金保険	新契約件数	(件)	—	100.0%減	89	86
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	100.0%減	755	731
定額年金保険	新契約件数	(件)	—	100.0%減	67	54
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	100.0%減	371	310

※銀行には信用金庫を含んでおります。

※10/9期比は増減率であります。

			2011年9月期		11年3月期	10年9月期
				10/9期比		
一時払終身	新契約件数	(件)	1,651	33.4%増	2,964	1,238
	金額(収入保険料)	(百万円)	11,445	39.6%増	19,709	8,201
一時払養老	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

※一時払養老保険の取り扱いはありません。

※10/9期比は増減率であります。

			2011年9月期		11年3月期	10年9月期
				10/9期比		
全面解禁商品	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

※全面解禁商品の取り扱いはありません。

## その他質問項目（2011年9月）

### ○東日本大震災に関する保険金・給付金等支払額見込み

保険金・給付金等支払額見込み	約1億円
----------------	------

### ○東日本大震災に関する対応

1. 被災されたお客さまへの対応
  - ・ 災害死亡保険金等の全額支払い
  - ・ 保険料払込猶予期間の延長（最長2011年12月末まで）
  - ・ 保険金・給付金、契約者貸付金・解約払戻金の簡易迅速なお支払い
  - ・ 契約者貸付（新規貸付）利率引き下げによる利息の減免（2011年6月末で新規貸付の受付終了）
  - ・ 入院治療の特別取扱い
  - ・ 保険契約の失効に関する特別措置（2011年9月末で終了）
2. 被災されたお客さまへのご請求案内等
  - ・ 安否確認のアウトバウンドコール実施
  - ・ 特別取扱をご案内するダイレクトメールの発送
  - ・ 安否確認訪問活動の実施  
アウトバウンドコール及び発送郵便物の不着によって安否が判明していないお客さまの安否確認と特別取扱の説明を役所照会・現地訪問により実施
3. 被災地域への支援活動
  - ・ 義援金の寄贈
4. 生命保険協会主導での主な対応
  - ・ 災害地域生保契約照会制度に基づく被災者の契約有無の確認
  - ・ 生命保険協会で共有化された生保各社の支払データに基づく契約有無の確認

### ○欧州5カ国に対するエクスポージャー※

		2011年9月末
国債	（億円）	—
国債以外のエクスポージャー	（億円）	—
合計	（億円）	—

※一般勘定においてポルトガル・イタリア・アイルランド・ギリシャ・スペイン各国に対する投融資はありません。

### ○「不払い問題」に対する主な再発防止策

#### 業務改善に向けた取組みの実施状況

1. 新たに実施した取組みの状況 ※2011年1月1日以降、同年6月30日まで
  - ①お客さまにとってわかりやすいご通知文書の作成
2. 継続的な取組みの状況
  - ①お客さまの視点に立った保険金等のお支払いに向けた規程等の整備
  - ②「サービス監理委員会」による保険金等のお支払い態勢の監督強化
  - ③お客さまの視点に立ったご請求案内に向けた内部監査の強化
  - ④「ご契約内容のお知らせ」による保障内容の定期的なお知らせ
  - ⑤「保険金・給付金のお支払いについて」及び「保険金・給付金をお支払いする場合、お支払いできない場合の具体的事例」のご案内
  - ⑥保険金等の請求・照会窓口の一元化及びお客さまへのきめ細やかな保全案内
  - ⑦請求書類受付業務の集約化
  - ⑧失効したご契約等に対するお客さま利便向上策の実施
  - ⑨お客さまがご契約された当社保険商品について複数の保険金等の請求を同時に行いやすくするような商品の開発
  - ⑩約款の平明化及び簡素化

※2011年8月10日ホームページ掲載の「保険金等の支払管理態勢等に係る業務改善に向けた取組み、及びその成果について」より抜粋

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2011年9月期	11年3月期	10年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	216	113	183
相場変動に起因する繰入額	(億円)	216	113	183
新契約高に対応する繰入額	(億円)	—	0	0

※戻入額についてはマイナスで表示しております。

以 上